

# 蓮ダムの SNS・リアルタイム情報サイトのご案内

蓮ダムの最新情報をパソコンやスマートフォンでチェックできる、4つのメディアをご紹介します。

## YouTube

今年4月にチャンネルが開設。平成3年の非常用放流設備の試験放流の映像を蔵出して再編集した、レアな動画\*も公開中です。これからさまざまなテーマの動画を公開していきます。

\*非常用放流設備からの放流は、この試験放流以来、1度も行われていません。

蓮ダム管理所公式YouTubeチャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCW8uCT\\_G4KZb9\\_MnMY9Z8dQ](https://www.youtube.com/channel/UCW8uCT_G4KZb9_MnMY9Z8dQ)



チャンネル登録  
お願いします!



## Twitter

日々の管理業務のようすや、蓮ダム周辺で偶然発見した風景などを投稿しています。皆さんに、蓮ダムを身近に感じていただける発信を心がけています。

フォロー  
してね!

蓮ダム管理所公式アカウント  
@mlit\_hachisu

[https://twitter.com/mlit\\_hachisu](https://twitter.com/mlit_hachisu)



## 国土交通省 川の防災情報

蓮ダムの現在の流入量・放流量・水位・雨量がひと目でわかります。情報は10分ごとに更新されます。

川の防災情報

<https://www.river.go.jp/index>  
(川の防災情報トップページからは「蓮ダム」で検索してください)



## 蓮ダム ライブカメラ

ダム湖面とダム下流側(減勢工)、櫛田川4地点に設置されたライブカメラから10分ごとに送られる画像が見られます。

蓮ダムライブカメラ

<https://www.cbr.mlif.go.jp/hachisu/realtime.html>



## 蓮ダムでは1年を通し、 ダム見学の申込みを受け付けています。

当日や現地でのお申込みは、管理所の業務状況によってご対応できない場合があります。希望日の1週間前までにお電話にてお申込みください。

電話番号 **0598-45-0371** 受付時間 平日9時～16時30分(12時～13時を除く)

●くわしくは、蓮ダムホームページ▶イベント情報▶展示室・ダム見学のご案内をご覧ください。

お願い 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、こちらでご用意する消毒と検温の実施をお願いします。37.5℃以上の発熱が確認された場合、見学をお断りさせていただきます。可能な限り少人数でご予約ください。



## 国土交通省 中部地方整備局 蓮ダム管理所

〒515-1615 三重県松阪市飯高町森1810-11  
TEL (0598) 45-0371 FAX (0598) 45-0343

<https://www.cbr.mlif.go.jp/hachisu/>



蓮ダム公式  
ホームページ



蓮ダム公式  
Twitter



# はちす

蓮ダム  
管理所  
情報誌

2022  
vol.60

## 特集 蓮ダムの あれこれ深掘りQ&A

### 周辺予定イベント

10月上旬  
第2回 まつさか香肌峡  
サイクリング大会

新型コロナウイルス感染症対策の観点から、開催を見合わせる場合や規模を縮小して開催することがあります。事前に下記お問い合わせ先までご確認ください。

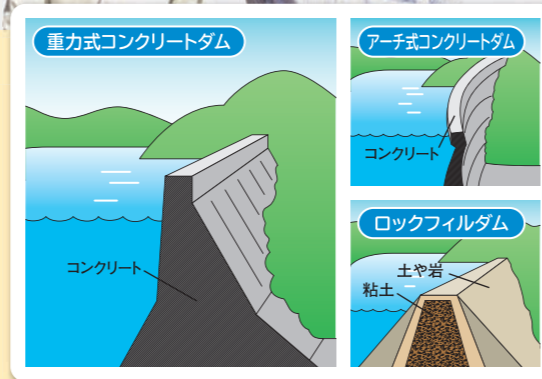
〈お問い合わせ先〉  
松阪市飯南地域振興局 TEL.0598-32-2511



# あれこれ深掘り Q & A

蓮ダムについての素朴なギモンから、大雨災害に対してどんな体制が取られているのかまで。改めて知りたいことを蓮ダム職員に質問！管理係の木村さん、電気通信係の橋本さんにお答えいただきました。

管理係 木村さん  
電気通信係 橋本さん



## Q1 蓮ダムは国内の他のダムと比べてどんなダムですか？

蓮ダムは、2021年に竣工30周年を迎えたダムで、他のダムと比べると比較的新しいダムといえるかもしれません。治水(洪水対策)だけでなく、利水(水道水などに必要な水を確保する)、発電などの機能を持つ多目的ダムです。また、水圧をダム堤体の重さで支える重力式コンクリートダムです。

長さ280m

高さ78m

● 蓮ダムと近隣の多目的ダム

ダム名	蓮ダム (三重県松阪市)	宮川ダム (三重県多気郡)	君ヶ野ダム (三重県津市)	青蓮寺ダム (三重県名張市)
ダムの形式	重力式 コンクリート	重力式 コンクリート	重力式 コンクリート	アーチ式 コンクリート
水系(河川)名	榑田川(蓮川)	宮川(宮川)	雲出川(八手俣川)	淀川(青蓮寺川)
堤高(m)	78.0	88.5	73.0	82.0
堤頂長(m)	280.0	231.0	323.0	275.0
総貯水量(m <sup>3</sup> )	32,600,000	70,500,000	23,300,000	27,200,000
竣工	1991年	1956年	1971年	1970年

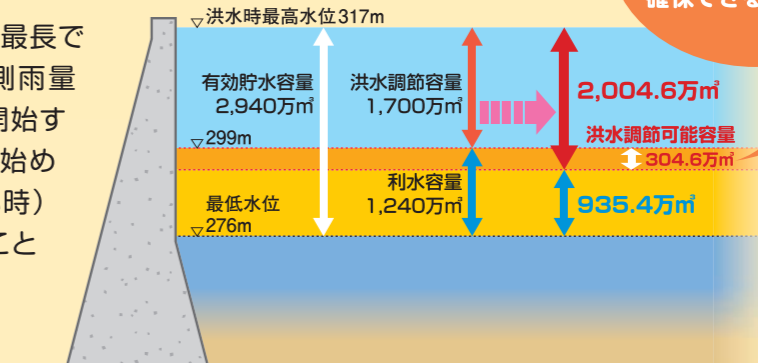
## Q3

令和2年度より、蓮ダムでは「事前放流」の制度を始めています。事前放流とはどんなもので、どんな目的でおこなうのですか？

事前放流とは、大雨が降り、緊急放流を実施する恐れがある場合にダムに貯められる容量を最大限活用するために、事前にダムの水位を下げることで、大規模化する洪水被害の防止や軽減を目的としています。

事前放流は、蓮ダムの上流地域で基準となる雨量を上回る大雨が予想された場合等において実施の判断とし、実施する場合には、三重県、松阪市、多気町、中部電力ほか関係団体に通知されます。

また、事前放流は最長で3日前までの予測雨量をもとに放流を開始するため、雨が降り始める前(天候がいい時)から放流を行うことがあります。



この部分が台風等の3日前から水位を低下させて確保できる容量です

## Q2

なぜ、大雨の時にダムが放流していることがあるのですか？川の水がさらに増えてしまうのでは？と気になっています

蓮ダムでは、大雨が降っても一度にたくさんの水が流れて氾濫しないようにするために、ダム湖に水を貯めて下流の川の水量を少なくしています。

雨が多い6月から10月は洪水に備えてダム湖の水位を下げますが、降った雨を全部貯めようとすると、ダム湖から水が溢れてしまったり、もっと大きな洪水が来たときに、水を貯められなくなってしまいます。このため、大雨が降っているときは、下流での氾濫被害を少なくするために、ある程度ダムから水を流しながら水を貯め込みます(図1・図2)。

ダム湖に水を貯めたままでは、次の洪水の時に水を貯める事ができなくなるので、洪水が終わった後に下流河川の状態を見ながら少しずつ水を流し、次の洪水に備えるために、ダムの水位を下げておきます。

図1 防災操作時のダムの状況

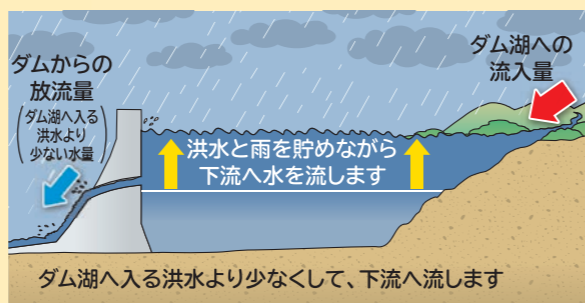
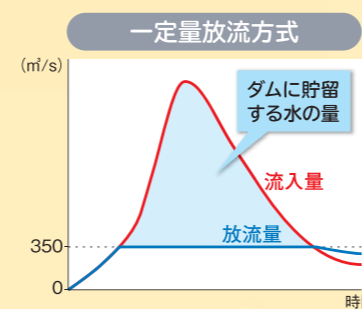


図2 蓮ダム防災操作時の洪水の流入量と放流量の関係



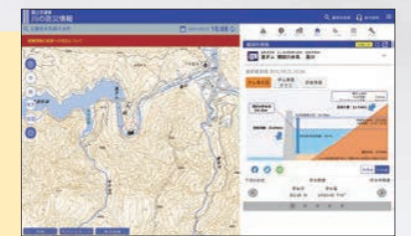
## Q4

災害時に、ダムや川の状況を知る方法には何がありますか？

蓮ダムでは日頃より、公式サイトやSNSを使って情報を発信しています。公式サイトには、「国土交通省 川の防災情報」サイトへのリンクや、蓮ダムライブカメラページ、公式Twitterへのリンクがありますので、災害時にはぜひご利用ください。



蓮ダム公式サイト



国土交通省 川の防災情報サイト



ライブカメラ

蓮ダム管理公式Twitter

